

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	てらびあぼけっと 下総中山教室		
○保護者評価実施期間	令和6年7月1日		～ 令和6年7月31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	41名	(回答者数) 28名
○従業者評価実施期間	令和6年8月1日		～ 令和6年8月10日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5名	(回答者数) 5名
○事業者向け自己評価表作成日	令和6年9月30日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	利用者様が何より楽しく通ってくださっている。	スモールステップする支援を実施できるよう、お子様のご様子の把握、保護者様のニーズをお伺いしている。	プログラムが固定化しないように職員同士、色々な案を出し合い、お子様のご様子の情報共有を行う。
2	個別と集団の療育を行っている。	先生との個別での関わり、小集団でのお友達との関わり、両方の支援を行い、就学を意識する。年齢の近い子同士の小集団を作っている。	保護者様のニーズを伺い、お子様にあったスモールステップを具体的に支援計画に盛り込む。
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	セラピー研修の機会(時間)を捻出するのが難しい時がある。	人員確保・定着の問題。	業務効率化や人員配置の調整が必要である。
2			
3			

公表

## 保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 たらびあぼけっと 下総中山教室

公表日 2024年9月30日

利用児童数 2024年7月31日 41名

回収数 28名

	チェック項目	評価				ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・ 体制 整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	27			1	広々としてよいと思います。	目が行き届かないことのないよう留意し、職員同士の声掛けを徹底する。
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	27			1	満足です。 1人につき1人ついてくれる。	
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	26	1		1	段差がなく、ベビーカーでも入りやすい。	
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	28				十分に配慮されている。	
適切な 支援の 提供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	23	4		1	満足です。 言葉を引き出す声かけ、支援はしていただいているが、粗大動作をもっとしてほしい。授業を見ていないが、バズルや片付けなど、前よりよまっている。	ご意見を踏まえ、引き続きお子様のごこと、難しいことを共有し、個別支援計画に反映させていただきます。
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	25	1		2	合っています。 保育園との連携・・みたいなお手紙を書いてあった気がするのですが、勘違いでしょうか。	関係機関との情報共有につきまして、ご面談のご希望がございましたら、お声がけいただければと思います。
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	27	1			細やかな相談内容などを計画に組み込んでいただけたり、満足している。言葉の表出、粗大をもう少しメインにしてほしい。	ご意見を踏まえ、引き続きお子様のごこと、難しいことを共有し、個別支援計画に反映させていただきます。
	8 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	27			1	こちらの意見や、相談内容により変更していただけて、満足しています。	ご意見を踏まえ、引き続きお子様のごこと、難しいことを共有し、個別支援計画に反映させていただきます。ご不明な点がございましたら、お気軽にお声がけください。
	9 児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	28				満足です。	
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	24	2		2		
	11 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	8	2	10	8	他園の子や、年上、年下の子との交流があり、満足しております。	個人情報についての配慮を考え、できることから検討・実施していきたいと考えております。
保護者 への 説明 等	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	27	1				
	13 「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	28					
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	13	2	6	7	家庭内で、どういった対応をするのが良いのかなど、アドバイスをいただけています。	フィードバック時にご家庭でもできる声掛けや支援プログラムを共有させていただいております。ご不明な点がございましたらお気軽にお声がけください。
	15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていますか。	27			1	満足です。	
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	23	4	1		ささいな事でも相談・アドバイスをくださいます。	
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	28					
18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	4	2	12	10	保護者会、未参加の為。	個人情報についての配慮を考え、できることから検討・実施していきたいと考えております。	

	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	24	2	2	大変満足です。	
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	27		1		
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	24	3	1	通信をお手紙でもらってます。	引続き、活動の様子をお伝えしていきます。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	27		1		
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	20	2	6	息子も事業所の訓練内容を覚えている。	職員間の定期的なマニュアルの読み合わせを行っています。訓練の内容については、通信等を活用し今後お伝えできるよう検討していきます。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	15	3	10	満足です。	
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	22		6	満足です。	
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	24	2	2	満足です。	
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	28			満足です。	
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	27		1	とても楽しみに通ってます。	
	29	事業所の支援に満足していますか。	27	1		満足です。通い始めて明らかに成長したと感じています。	引続き、ひとり一人のお子さまに寄り添った支援を心がけて参ります。

公表	事業所における自己評価結果
----	---------------

事業所名	てらびあぼけっと 下総中山教室	公表日 2024年9月30日
------	-----------------	----------------

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	5件		相談室や大きい部屋を使用する工夫を実施。	気になるものの少ない環境という個室という意味では部屋が足りていない時もある。
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	5件		適切である。	利用人数やお子様の状況によっては職員の加配があった方がより良い支援を実施できると感じる。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	5件		段差のない配慮がなされている。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	5件		清潔な環境を整えている。お子様に合わせて安全な配慮をしている。	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	5件		お子様のご様子に応じて対応できている。	
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。		5件		広く職員が参画できるよう、業務効率化等を検討する。
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5件		評価結果をもとに改善につなげている。	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5件		朝礼、夕礼、職員会議などで情報の共有を行い、意見を収集している。また評価結果を基に業務改善につなげている。	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	5件		保護者様の評価結果をもとに業務改善に繋げている。	
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	5件		本部開催の研修を毎月周知し、研修の機会を設けるようにしている。	希望する研修に参加できるような人員配置等が必要であると感じている。
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	5件			
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	5件		担当者からの情報共有や活動記録を基に、課題を分析している。また保護者との面談でニーズを伺っている。	
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	5件		担当者からの情報共有を行い、カンファレンス会議等を実施し、支援計画を作成している。	
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	5件		作成、更新の都度、支援計画の共有を行っている。	
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	5件		活動記録に記録し、アセスメントしている。	
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	5件		具体的に設定されている。	
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	5件		活動をチームで考えている。	
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	5件		新しいものを取り入れたり、作成している。	

	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ、児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	5件		個別と集団を組み合わせで作成している。		
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	5件		朝礼の実施。情報を共有し連携を図っている。		
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	5件		夕礼の実施。情報共有を行っている。		
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	5件		活動記録を作成している。		
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	5件		定期的にモニタリングを行い、見直しを行っている。		
関係機関や保護者との連携	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	5件		必要に応じて参加している。		
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	5件		必要に応じて連携する体制はある。		
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	5件		必要に応じて情報共有を行っている。		
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	5件		必要に応じて実施している。		
	28	(28～30は、センターのみ回答)					
		地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。					
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。					
	30	(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。					
	31	(31は、事業所のみ回答)					
		地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。	5件			地域の交流会に参加している。機会があれば、見学や研修会に参加を検討する。	
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。		5件			今後に向けて、個人情報に配慮し検討する。
	33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	5件			保護者と情報共有を行っている。	
	34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	5件			家族支援プログラムについて準備しており、今後情報提供する機会を設ける必要があると考えている。	
35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	5件			契約時等を利用して説明している。		
36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	5件			保護者様のご要望は定期的に伺うようにしている。また面談等も行っている。		
37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	5件			同意を得ている。		
38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	5件			フィードバック時に相談、助言を行っている。希望があれば面談し、支援を行っている。		

保護者への説明等	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	5件		保護者様のご意向を踏まえて、必要があれば交流する機会を設ける必要があると考えている。その際、個人情報に注意する。
	40	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	5件	適切に対応している。	
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	5件	SNSやお便りを定期的に発信している。	
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	5件	鍵付き書庫にて適正に管理している。	
	43	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	5件	個々に合わせた配慮を行っている。	
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	5件		保護者様のご意向や、個人情報などの課題があるが、地域の情報収集を行い、引き続き検討を行う。
非常時等の対応	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	5件	実施している。	
	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	5件	実施している。	
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	5件	見学時や契約時にお子様の状況について確認している。	
	48	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	5件	食事の提供はない。	
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	5件	安全管理がなされている。	
	50	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	5件		
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	5件	共有し、ミーティングを行い再発防止策を検討している。	
52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	5件	虐待防止の研修を行っている。		
53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	5件	契約時等に説明を行っている。		